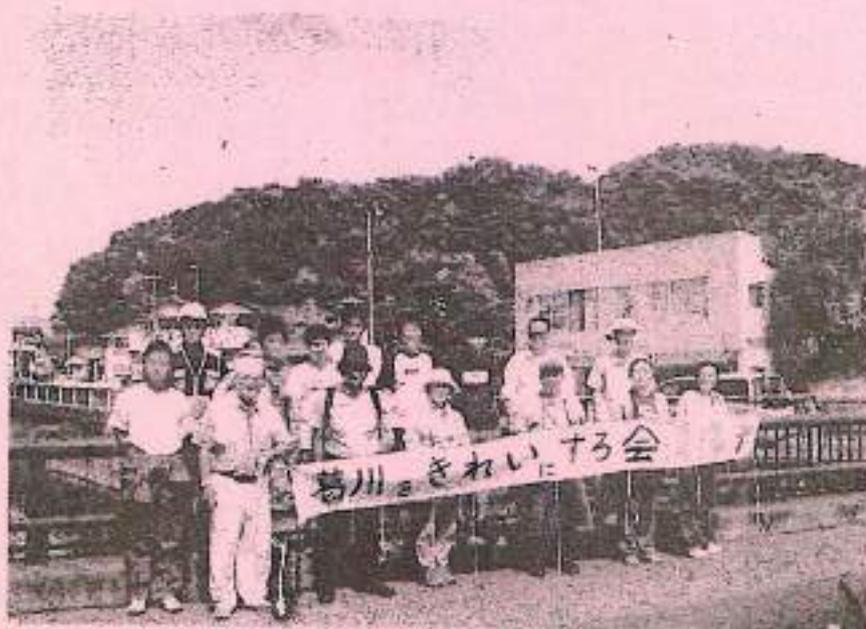


葛川をきれいにする会
—活動記録集—
第4号

(平成18年4月～平成19年3月)



平成18年9月16日新田橋にて・女子大生2名参加

葛川をきれいにする会編集委員会

目次

○ まえがき	…	1
○ 「葛川をきれいにする会」活動写真集	…	2
○ 作業報告書	…	3
○ 第五回定期総会報告書 4/8	…	5
○ 定例会 報告書 6/10	…	6
○ 定例会 報告書 9/9	…	7
○ 定例会 報告書 12/9	…	8
○ 定例会 報告書 3/9	…	9
○ 定時清掃・水質調査以外の活動の抜粋	…	10
○ 平成18年度不法投棄取締り実施結果表(葛川)	…	18
○ 葛川等の水質検査(葛川をきれいにする会)	…	11
○ 葛川等の水質検査(業者委託による二宮町調べ)	…	12
○ 葛川水系(打越川、葛川、田代川) 水質測定記録5/27	…	13
○ 葛川水系(打越川、葛川、田代川) 水質測定記録7/31	…	14
○ 葛川水系(打越川、葛川、田代川)水質測定記録10/26	…	15
○ 葛川水系(打越川、葛川、田代川)水質測定記録2/15	…	16
○ 葛川にかかる名前の付いた橋	…	17
○ 二宮小学校3年葛川の活動実行委員から 向後さんへの手紙	…	18
○ 二宮小学校3年生がまとめた葛川新聞	…	19
○ 「葛川をきれいにする会」会則	…	25
○ 平成19年度 葛川清掃スケジュール及び総会・定例会	…	28
○ 関係先(第2号からの追加)	…	29
○ 「葛川をきれいにする会」会員名簿	…	30
○ 葛川憲章	…	31
○ 会計報告	…	32

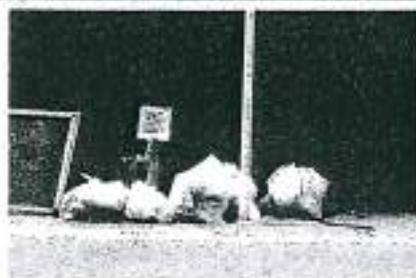
～～まえがき～～

活動は今年で6年目となり、本年10月6日の新田橋、鍛冶屋橋間の清掃を以って公式清掃活動100回目を迎えます。しかしながらゴミを捨てる者が明らかに減ったことと我々が活動を継続していることにより、かつてよりゴミの量は減ったとはいえ、皆無の理想の実現には至っていません。町内葛川全域を年間16箇所・16回の作業により清掃していますが、1箇所は1年に1回しか出来ないことにより、1年後には必ずゴミが捨てられて(中井町からの流入分を含めて)います。会員、参加者さえもっと多ければ1箇所年2回出来、常時ゴミが目立たなくなる程減ると思いますが、そろそろ元を断たなきゃダメというように、東京や横浜、川崎等で実現しているようにタバコ1本捨てても2,000円の罰金というような中井町、大磯町を含めたポイ捨て条例や、製造物製造者排出責任条例等を作る政治の出番かなという気がします。残念ながら善意や公共心に頼るだけのボランティア活動だけでは限界かなと最近はつくづく思います。もとより私達は好きで汚い川に入り、汚いゴミを捨てているわけでは有りません。きれいにするため、きれいにしたいため汚い所に入っている訳です。川がきれいになること、保つことは町がきれいになることであり、心づくり、町づくりだと考えるからであります。会員の皆様、関係者の皆様、町民の皆様、本年度もよろしくお願い申し上げます。

平成19年3月吉日

「葛川をきれいにする会」

初代代表 向後孝明



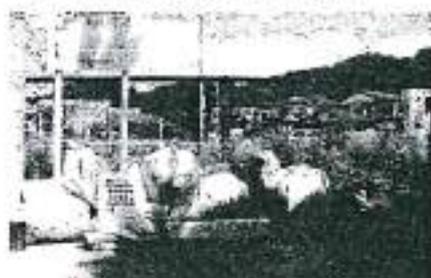
18 年 7 月 15 日 妙見橋～花月橋



18 年 9 月 2 日 花月橋～内輪橋



18 年 9 月 16 日 新田橋にて



18 年 9 月 16 日 内輪橋～新田橋



18 年 10 月 7 日 新田橋～鍛冶屋橋



10 月 21 日 鍛冶屋橋～塩海橋



18 年 11 月 4 日 塩海橋～下浜橋



18 年 11 月 5 日 [第二回にのみや環境展] に参加 社会福祉センターにて 渡辺豊博氏 (グラウンドワーク三島、事務局長) を講師に講演会開催

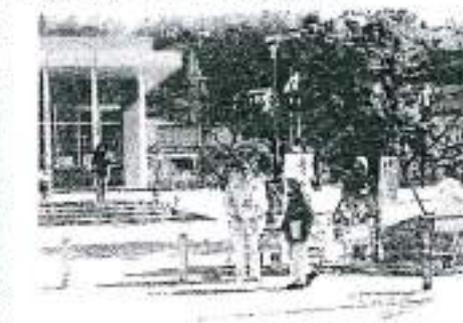


18 年 11 月 18 日 下浜橋～町境

カッコ が撮影場所



19 年 1 月 24 日 「二宮小学校」にて 向後代表が 3 年生 100 名に講演をする



19 年 2 月 10 日、11 日 「菜の花祭りに協力参加」 道案内



葛川の土手に植えた水仙が開きました



平成 19 年 3 月 3 日 清水橋にて



19 年 3 月 3 日 清水橋～新西谷橋

「葛川をきれいにする会」作業報告書 NO1

年度の回数	回	年・月・日・時間	場所	参加者	作業内容等 単位・袋
1	72	平成 18 年 4 月 1 日 9:30~11:00	田端橋下~ 下北根橋	19名 大人 14名 子供 5名	燃えるゴミ 3・プラスチック 6・金属缶 1 ガラス 1・・・計 11 袋 「補足事項」鉄屑・一山
2	73	平成 18 年 4 月 15 日 9:30~12:00	下北根橋 ~前田橋	8名 大人 8名	燃えるゴミ 8・プラスチック 8・金属缶 1 ガラス 1・ペットボトル 1・他 計 20 袋 「補足事項」
3	74	平成 18 年 5 月 6 日 9:30~11:30	前田橋~ 新西谷戸橋	19名 大人 13名 子供 6名	燃えるゴミ 5・プラスチック 3・金属缶 1 ガラス 1・その他 計 13 袋 「補足事項」タイヤ 2本
4	75	平成 18 年 5 月 20 日 9:30~11:30	小田原道下 ~葛川橋	11名 大人 11名	燃えるゴミ 8・プラスチック 4・金属缶 1 ガラス 1・その他 計 16 袋 「補足事項」
5	76	平成 18 年 6 月 3 日 9:30~11:00	葛川橋~ 軒吉橋	10名 大人 8名 子供 2名	燃えるゴミ 4・プラスチック 1・金属缶 1 ガラス 1・その他 計 9 袋 「補足事項」
6	77	平成 18 年 6 月 17 日 9:30~10:30	軒吉橋~ 萬年橋	24名 大人 15名 子供 9名	燃えるゴミ 7・プラスチック 2・金属缶 2 ガラス 2・その他 計 14 袋 「補足事項」鉄屑・一山
7	78	平成 18 年 7 月 1 日 9:30~11:50	萬年橋~ 妙見橋	20名 大人 16名 子供 4名	燃えるゴミ 5・プラスチック 2・金属缶 1 ガラス 2・その他 計 12 袋 「補足事項」太い塩ビパイプ
8	79	平成 18 年 7 月 15 日 9:30~11:00	妙見橋~ 花月橋	8名 大人 8名	燃えるゴミ 1・プラスチック 2・金属缶 1 ガラス 1・その他 計 6 袋 「補足事項」網戸 1
9	80	平成 18 年 9 月 2 日 9:30~11:15	花月橋~ 内輪橋	15名 大人 11名 子供 4名	燃えるゴミ 3・プラスチック 2・金属缶 2 ガラス 1・その他 計 10 袋 「補足事項」大きなテーブル板 1
10	81	平成 18 年 9 月 16 日 9:30~11:30	内輪橋~ 新田橋	16名 大人 11名 子供 5名	燃えるゴミ 4・プラスチック 3・金属缶 1・ ガラス 3・その他 計 13 袋 「補足事項」
11	82	平成 18 年 10 月 7 日 9:30~11:30	新田橋~ 鍛冶屋橋	15名 大人 9名 子供 6名	燃えるゴミ 9・金属缶 1・ガラス 1・ 計 11 袋 「補足事項」金属・傘一山
12	83	平成 18 年 10 月 21 日 9:30~11:30	鍛冶屋橋 ~塩海橋	8名 大人 8名	燃えるゴミ 4・金属缶 1・ガラス 2・ その他 計 13 袋 「補足事項」大きな金属・塩ビパイプ

「葛川をきれいにする会」作業報告書 NO2

年度の回数	通算	年・月・日・時間	場所	参加者	作業内容等・単位・袋
13	84	平成18年11月4日 9:30~12:00	塩見橋~ 下浜橋	15名 大人11名 子供4名	燃えるゴミ5・プラスチック11・ 金属缶1・ガラス1・その他 計20袋 「補足事項」自転車2台
14	85	平成18年11月18日 9:30~11:30	下浜橋 ~町境	7名 大人7名	燃えるゴミ2・プラスチック8・金属缶1 ガラス1・他 計13袋 「補足事項」
15	86	平成19年3月3日	新西谷戸橋 ~清水橋	10名 大人9名 子供1名	燃えるゴミ4・プラスチック6・金属缶1 ガラス1・他 計14 その他袋に収納出来ない金属多少
16	87	平成19年3月17日	清水橋~ 小田厚道下	10名	計8



上の写真は2006年11月4日下浜橋にて「葛川をきれいにする会」が当日川中より引き上げたゴミ。葛川を上流から河口に清掃して行くと東海道線をくぐると急に川が汚くなる、人口密度が高いのも原因の一つかもしれないがプラスチックの袋が急増する。その中には「犬の糞」「生ごみ」等が入っている。道路や橋から投げ捨てているとしか思えない。日本人は清潔好きと言われていたがそれは自分の身の回りだけの事で公德心にははかなり欠けていると思う。

開催日 平成18年4月8日(土曜日) 10:00~12:15 会場 二宮町社会福祉センター

出席者 内藤・小林・田中・門脇・藤原・奈良・向後・八代・藤田・新井・原・野谷・川崎・
今津・高橋・政金・是竹・竹原・宇田・計19名(順不同・敬称略) 委任状「5名」

付記 正会員 32名(平成18年4月8日現在)

平成17年3月10日時点 37名(第五回定時総会開催通知書返信による回答から)
退会・3名 賛助会員に移行 2名

総会成立要件・委任状を含み 32名の半数以上=17名必要 今回 24名(委任状含み)
よって成立。

総会議事報告 議長選出・小林 弘 氏 を選出 (満場一致) で

- ① 議長挨拶
 - ② 代表 向後 孝明 氏挨拶
 - ③ 平成17年度活動報告 事務局より *作業報告及び親睦会の報告
藤田水質調査担当役員より「水質調査」報告
 - ④ 平成17年度会計報告 藤原経理担当役員より
政金会計監査役より「問題なし」の説明
 - ⑤ 活動報告に関して活発な質疑応答がありました。回答者 向後代表・藤田役員
主な質疑 A 鮎をみたか → 見なかった 「鮎の遡上を応援しよう」
B 集合場所の問題 → 橋の名前ではよく分からない時がある
「高橋副代表が分かり易い表を作成」し解決
C 新年会や納涼会に費用をかけるより日常作業の時の対応に
費用を当てるのが望ましい → 主旨にそうようにしたい。
 - ⑥ 平成18年度活動計画 大筋は平成17年度活動と同じ
他に会員の拡大を図るようにする
 - ⑦ 平成18年度予算 可決
 - ⑧ 役員改選 事務局から「第五回定時総会開催通知書」で立候補者を募ったが
応募がなかった。やむなく現役員に継続を依頼するのを第一目標に
討議の結果下記のように決まる。(敬称略)
代表役員 向後 孝明
副代表役員 高橋 昇三 門脇 義昭(事務局兼務)
会計担当役員 藤原 幸子
総務担当役員 野谷 悦
調査担当役員 藤田 尚志
会計監査 政金 颯 峯尾 正昭
- その他 アドバイザー 田中克己 竹原繁男

以上

「葛川をきれいにする会」定例会報告書

開催日 2006年6月10日(土) 9時30分～12時 **会場** 二宮町福祉センター2F

参加者 *順不同・敬称略* 向後・長谷川・藤田・野谷・小林(途中参加)藤原・門脇

湘南工科大学 二見教授・中島和美さん(学生)手塚明英(社会貢献支援室)水澤

議題 司会 事務局 門脇義昭(報告書作成兼務)

- ① 代表挨拶 代表 向後孝明氏 湘南工科大学「社会貢献活動」受け入れの経過及び参加者の紹介
又「葛川をきれいにする会」出席者は自己紹介

- ② 活動報告 事務局 門脇義昭

18.3.5-	新西谷戸橋～清水橋	間	異常低温の為中止
18.3.18	清水橋	～小田厚道下	間 清掃 <u>参加 20名</u>
18.4.1-	田畑橋下	～下北根橋	間 清掃 <u>参加 19名</u>
18.4.15	下北根橋間～前田橋	間	清掃 <u>参加 8名</u>
18.5.6-	前田橋	～新西谷戸橋	間 清掃 <u>参加 19名</u>
18.5.20	小田厚道下～葛川橋	間	清掃 <u>参加 11名</u>
18.6.3-	葛川橋	～軒古橋	間 清掃 <u>参加 10名</u>

付記 4月8日 第五回総会 19名出席・委任状10名 総会成立

4月25日 「第2回にのみや環境展」打ち合わせ・役場にて 門脇 出席 概略説明
平成18年11月5日(日) 10:00～15:00 開催 → 参加すること本日決定
申し込み6月30日まで 広報にのみや お知らせ版 6月号に記載あり

4月27日 二宮町ボランティア連合会総会 向後代表出席 定例会兼ねる・概略説明
各団体の活動発表会7月22日の予定

5月8日 ヤオハン「黄色いレシート」 タオル中42枚小2枚 5月26日受領(門脇)
随時会員に配布。

5月27日 梅沢海岸ゴミ0キャンペーン 向後代表 一人 参加

5月30日 大磯プリンスホテル、恒例「水の公園」清掃 不参加

ボラ連・19 展示会参加の件 *主旨説明 向後代表より 平成19年2月開催予定

*第3号記録集71部残り(代表手元40部・事務局31部)

*扇長靴2足町環境課より追加借用・長手袋5人分依頼 向後代表より

- ③ 会員増強の件 *正会員・賛助会員の数及び入金状況 藤原役員より報告

本日現在 成人会員19名 学生会員11名 賛助会員11名

新規企画・活動案の検討 → 会員各位に宿題として検討して頂く

- ④ 水質測定記録 藤田担当役員から報告して頂く。田代川・葛川への合流点手前

COD数値9.0採取日の天候が雨であったので—もう少し経過を見る。

注・数値10以下が望ましい

*向後代表の活動報告・葛川美化推進連絡協議会委員・第六回目の開催が遅れている

二宮町町民活動推進委員 広報にのみや6月号5ページ参照

この協働まちづくり補助金制度に関し6月13日の説明会には事務局が参加予定

以上

「葛川をきれいにする会」定例会報告書

事務局 門脇義昭（司会兼務）

開催日 2006年9月9日（土）9時30分～11時40分 会場 二宮町福祉センター2F

出席者 向後・藤田・野谷・藤原・宮田・（中島）門脇 7名

代表挨拶 代表 向後孝明氏活動報告 事務局 門脇義昭

18.3.18 清水橋～小田厚道下間 参加20名 18.4.1 田畑橋下～下北根橋間 参加19名

18.4.15 下北根橋間～前田橋間 参加8名 -18.5.6 前田橋～新西谷戸橋間 参加19名

18.5.20 小田厚道下～葛川橋間 参加11名 18.6.3-葛川橋～軒吉橋間 参加10名

18年6月17日 軒吉橋～萬年橋 参加24名（大人15、学生9名）

18年7月1日 -萬年橋～妙見橋 参加20名（大人16、学生4名）

18年7月15日 妙見橋～花月橋 参加8名-（大人8名）

18年9月2日 花月橋～内輪橋 参加15名-（大人9名大学生2名中学生4名）

水質測定記録 藤田担当役員から報告して頂く。*別紙参照*

18年7月31日 実施 参加者 藤田・守屋・宮田各氏（順不同・敬称略）

中間会計報告 藤原担当役員より*別紙を参照して下さい*その他の報告18年6月13日 協働まちづくり補助金制度 についての説明会には事務局が参加

参加団体 7 *諸手続きを向後代表が実行*

18年7月17日 上記「二宮町協働まちづくり補助金公開プレゼンテーション」が

ラディアンであり事務局が参加説明をする。向後代表は推進委員で参加

申請金額¥130,000に対し¥113,000が承認されました。

18年8月4日 「第二回にのみや環境展」の打ち合わせがあり代表と事務局が出席

開催日平成18年11月5日（日）10:00～15:00 二宮町福祉センターで

当「葛川をきれいにする会」も参加いたします。

18年8月26日 納涼会開催（ビードロ亭で食事会）16名参加（大人9名 学生会員7名）

上記事項承認を頂く

「第二回にのみや環境展」について

- ① 「葛川をきれいにする会」が催行母体として外部から＜NP0 法人・グランドワーク三島、事務局長 渡辺豊博氏＞を講師として招き講演会を開催→向後代表から説明
一度渡辺氏と連絡を取る（向後代表・事務局）
- ② 展示物内容
 - a ポスター 藤原役員にお願い
 - b ゴミを展示 次回からの清掃で集める
 - c 川の水生動物（主に魚）の展示 10月21日に学生会員に依頼
 - d ゴミ集積の写真（前年度・野谷役員に依頼）
 - e 本年度ゴミ拾得数量 事務局 町役場に問い合わせする
 - f 活動記録集を展示 *寸志を募る*

以上のような打ち合わせを致しました。

なお・NP0 法人・グランドワーク三島のホームページを添付致します。

「葛川をきれいにする会」定例会報告書

事務局門脇義昭(司会兼務)

開催日 2006年12月9日(土) 雨 9時30分～11時00分 会場 二宮町福祉センター2F

出席者 向後・藤田・小林・長谷川・野谷・藤原・宮田・中島・門脇・9名

代表挨拶 代表 向後孝明氏

活動報告(清掃作業) 事務局 門脇義昭 *年月日のうち年は省略する=全て平成18年です

3.5 新西谷戸橋～清水橋 異常低温のため中止

3.18 清水橋・小田厚道下間参加20名 4.1 田畑橋下・下北根橋間 参加19名 4.15 下北根橋間・前田橋間 参加8名

5.6 前田橋・新西谷戸橋間参加19名 5.20 小田厚道下・葛川橋間 参加11名 6.3-葛川橋・軒古橋間 参加10名

6・17・軒古橋・萬年橋参加24名(大人15・学生9名) 7・1・萬年橋・妙見橋・参加20名(大人16・学生4名)

7・15・妙見橋・花月橋 参加8名(大人8名) 9・2・花月橋・内輪橋・参加15名(大人9名大学生2中学生4名)

9月16日 内輪橋～新田橋 参加16名(大人8・大学生3・中学生5)

別紙写真集参照

10月7日 新田橋～鍛冶屋橋 参加15名(大人7・大学生2・中学生6)

別紙写真集参照

10月21日 鍛冶屋橋～塩海橋 参加8名(大人5・大学生3)

別紙写真集参照

11月4日 塩海橋～下浜橋 参加15名(大人9・大学生2・中学生4)

別紙写真集参照

11月18日 下浜橋～町境 参加7名(大人5・大学生2)

別紙写真集参照

延べ215名

その他の活動 *水質測定記録* 藤田担当から報告いただく。

*対外活動 向後代表から報告いただく。

10月23日 「にのみや環境展・打ち合わせ会議」 向後代表参加

10月27日 「葛川美化推進連絡協議会・会議」 向後代表参加 次回平成19年2月ごろ開催予定

11月5日 「第二回にのみや環境展」参加 a 活動報告パネル展示

別紙写真集参照

b 渡辺豊博氏の講演会主催 合わせて聴衆に原木シイタケ200袋進呈

別紙写真集参照

なほ渡辺豊博氏の著作「清流の街がよみがえった」を購入致しました・回覧致します

11月15日～19日 「二宮町まちづくりボランティア連合会展示会」参加 於いてラディアンにて

当会活動写真集を展示(編集門脇義昭) 別紙写真集がその一部です

11月22日 「にのみや環境展・反省会」 向後代表参加 19年度環境展第一回打ち合わせ2月ごろ

11月22日 「二宮町町民活動推進委員会」 向後代表参加 次回平成19年2月ごろ開催予定

その他 2007年2月11日12日「菜の花祭り」駐草場整理受け持ち。参加者・野谷・藤田・門脇・向後・今津・小林・ほかの会員に呼びかける必要がある(藤田氏より)

今後の予定 12月13日(水曜日)ポラ連交流会 14:00～16:00 会場・ラディアン2名まで参加可
—今の所参加者いない

会計報告(12月9日時点) 藤原会計担当役員 残金¥87,592 その他 予備費¥250,000。

今年は原資が少ないので炭は購入しない事に決定

検討事項 1 活動記録編集の件 3月10日定例会終了後打ち合わせ

向後・藤田・野谷・門脇・他

2 新年会の件 2007年1月20日12:00～ 富士見が丘3丁目防災会館の予定

会費¥500. 飲料の一部持込 ゴミ各自持ち帰り

3 会員増強の為の具体案・例えば活動チラシ作成・配布等—後日検討

以上

「葛川をきれいにする会」定例会報告書

2007. 3. 10

開催日・2007年(平成19年)3月10日(土)9時30分～12時 会場 二宮町社会福祉センター2F

出席者(順不同・敬称略) 向後・小林・野谷・今津・藤田・藤原・門脇・

宮田・是竹・橋本・原・田中・川崎・宇田 斜線 学生会員

司会 事務局・門脇義昭

活動報告(事務局より)

作業報告 3月3日 清水橋～新西谷戸橋 参加者 10名

その他① 2006年12月13日にボラ連の交流会がらラディアンで開催され門脇が参加しました。

会長の石井氏「まちづくり・湘南二宮」 湘南二宮ITクラブ「山岸・阿部さん」
CS21「竹原・梅田」 かんがるー「清水さん」と参加者は少数でした。

② 2007年1月20日 富士見が丘・防災センターで新年会を開催いたしました。

出席者は12名です「竹原様よりご寄付を頂きました」

③ 2007年1月24日 代表の向後孝明氏が二宮小学校で三年生百数十人に

「葛川」の話をしました。講演の最後に校庭で豆まきをして大好評でした。

④ 2007年2月10日・11日に開催された吾妻山*菜の花まつりに協力して

向後代表のほか、野谷・小林・今津・藤田・門脇・が観光客の道案内に協力しました。

反省会について向後代表から報告がありました

⑤ ヤオハン・黄色いシート2007年2月24日「継続」申込みの申請書を提出しました。

水質調査の件 藤田担当役員より報告がありました。工業団地横の地点が異常に数値が悪い
調査前日か、調査日朝に何かあつたのではと――

会計報告が 藤原担当役員からありました。

今後の予定

A 清掃予定の設定 8月は休み

B 活動記録の編集 3月24日10時30分より二宮小学校にて

参加者 宮田・橋本・田中・川崎・宇田 斜線 学生会員

向後・小林・野谷・藤田・藤原・門脇・監査役2名の予定

C 4月8日(日)二宮町まちづくりボランティア連合会活動発表会開催

資料作成・事務局

総会通知に本件併記

D 定期総会の準備・役員人選等 代表の交代(向後様から小林様に)

以上

付記

定例会後 第一回「活動記録集」編集会議開催

定時清掃・水質調査以外の活動の抜粋 平成18年4月1日～平成19年3月31日

年・月・日	内容	備考
18. 4. 8	定時総会・二宮社会福祉センターにて	参加者・19名
" 4 25	「第二回にのみや環境展」打ち合わせ	事務局、門脇出席
" 4 27	二宮町まちづくりボランティア連合会総会	代表 向後孝明氏出席
" 5 8	「ヤオハン」黄色いレーシート・手続き	タオル42枚清掃作業時参加者に配布
" 5 19	二宮町まちづくりボランティア連合会 展示会打ち合わせ	代表 向後孝明氏出席
" 5 27	栲沢海岸ゴミ0キャンペーン	代表 向後孝明氏参加
" 6 13	二宮町協働まちづくり補助金制度説明会	事務局、門脇出席
" 7 17	上記のプレゼンテーション・ラディアンにて	事務局、門脇参加説明
" 8 4	「第二回にのみや環境展」打ち合わせ	代表 向後孝明氏 事務局、門脇出席
" 8 26	納涼会 <中里・ビードロ亭にて>	成人会員9名 学生会員7名出席
" 10・23	「第二回にのみや環境展」打ち合わせ	代表 向後孝明氏出席
" 10・27	「葛川美化推進連絡協議会」会議	代表 向後孝明氏出席
" 11・5	「第二回にのみや環境展」開催 a 活動パネル展示 b 渡辺豊博氏の講演を主催	会場・二宮町社会福祉センター
" 11・15 ～ 11・19	二宮町まちづくりボランティア連合会展示会 会場 ラディアン 活動報告パネル展示	代表 向後孝明氏・事務局・他参加
" 11・22	「第二回にのみや環境展」反省会	代表 向後孝明氏出席
" 11・22	「二宮町町民活動推進委員会」	代表 向後孝明氏出席
" 12・13	二宮町ボランティア連合会交流会・ラディアン	事務局、門脇出席
19.・1 20	新年会・ 富士見が丘防災コミュニティセンター	成人会員9名 学生会員7名出席
19.・1 24	二宮小学校・課外授業	講師 代表 向後孝明氏
" .2・10 ～2.11	「菜の花まつり」に協力参加 道案内を担当	代表 向後孝明氏 他5名参加
" 2・19	二宮町まちづくりボランティア連合会会議	代表 向後孝明氏・事務局、出席

葛川等の水質検査

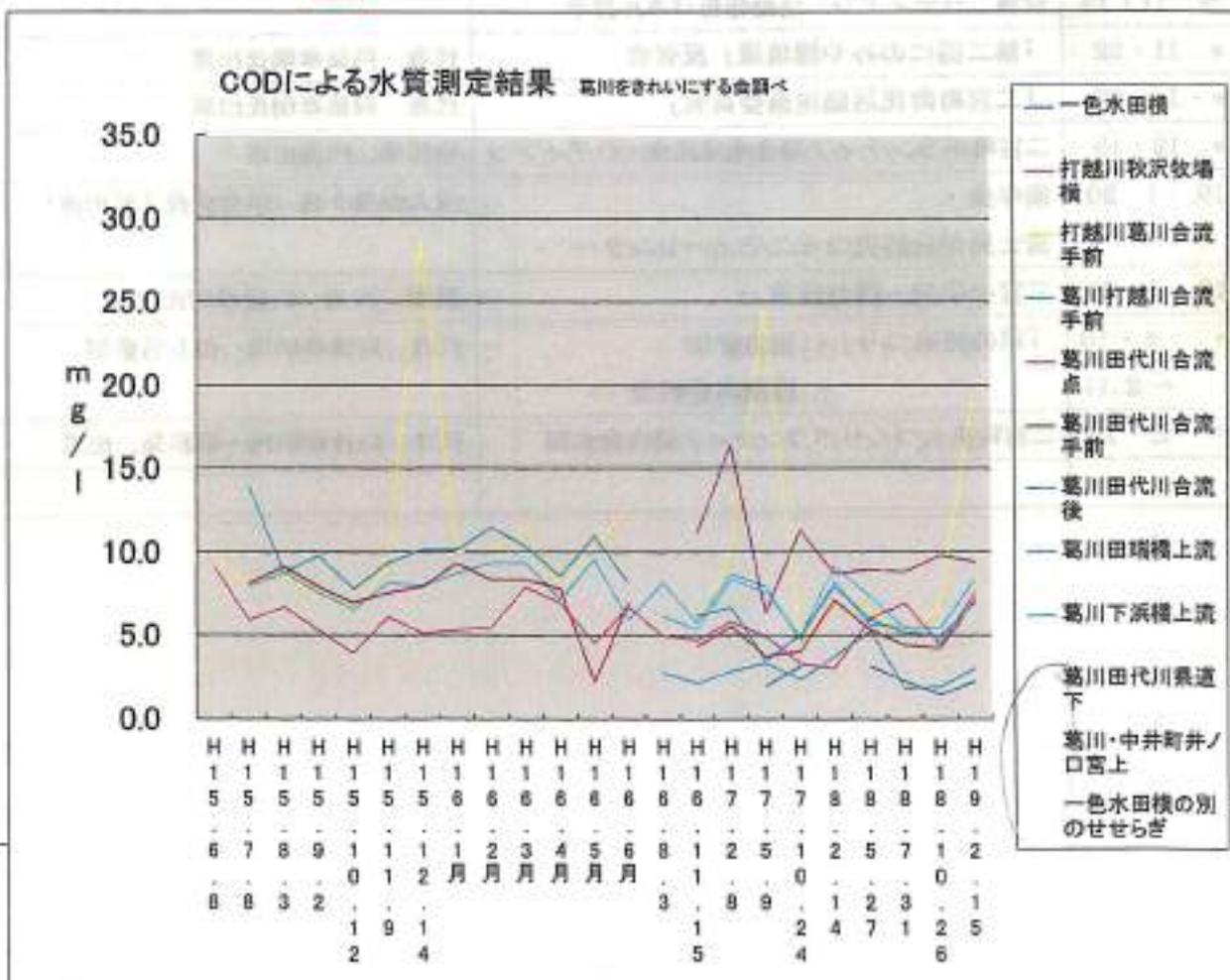
葛川をきれいにする会

COD (化学的酸素要求量) mg/l

場所	10166	10174	10262	10332	10402	10411	10420	10418	10428	10438	10448	10458	10468	10478	10488	10498	10508	10518	10528	10538	10548	10558	10568	10578	10588	10598	10608
0 一色水田橋																3.2			2.0	3.2			3.2	2.3	1.5	2.3	
1 打越川秋沢牧場橋	9.2	6.0	6.8	5.4	4.0	6.2	5.2	5.4	5.6	8.0	7.0	4.6	6.8	5.0	4.8	5.9	5.0	3.4	3.1	6.1	7.0	4.5	7.6				
2 打越川葛川合流手前	9.7	8.2	8.6	7.4	6.8	9.0	30.2	10.0	10.2	11.8	7.8	10.1	12.6		5.8	9.8	14.8	4.7	7.2	6.6	5.1	6.8	15.0				
3 葛川打越川合流手前		8.0	8.8	7.6	6.8	8.2	8.0	8.8	9.4	9.4	7.2	9.6	6.0	8.2	5.8	8.7	8.0	4.8	8.3	5.7	5.6	5.5	8.4				
4 葛川田代川合流点																		11.2	15.5	6.4	11.4	8.8	9.0	8.9	9.9	9.5	
5 葛川田代川合流手前		8.2	9.2	8.0	7.0	7.6	8.0	9.4	8.4	8.4	7.9	3.3	7.0		4.4	5.6	3.8	4.1	7.2	5.4	4.5	4.3	7.2				
6 葛川田代川合流後		14.0	8.8	9.8	7.8	9.4	10.1	10.2	11.2	10.4	8.6	11.0	8.2		6.2	6.7	3.5	5.1	8.0	6.0	5.2	5.0	7.0				
7 葛川田端橋上流																		2.8	2.2	2.9	3.4	2.4	3.8	5.3	1.9	2.0	3.1
8 葛川下浜橋上流																		6.2	5.4	8.4	7.6	5.0	9.2	7.4	5.5	4.8	7.0
9 葛川田代川泉道下																								8.7	9.4		15.5
10 葛川・中井町井ノ口宮上																											11.9
11 一色水田橋の別のせせらぎ																											2.3

BOD数値との対応等から葛川会が独自に設定したCOD値の判断基準

3以下 ■ きれい
10以上 ■ きたない



打越川、葛川、田代川 水質測定記録

葛川をきれいにする会

採取年月日 2006.5.27(土) 天候 雨

参加者 守屋隆治、藤田尚志

採取場所	0	1	2	3	4	5	6	7	8	12
採取時間	11.04	10.46	10.10	10.18	9.18	9.23	9.15	11.36	12.03	9.18
水深 cm	6	26	16	14	14	29	24	34	12	-
水温 ℃	15.6	17.9	18.2	18.2	18.0	18.0	18.1	18.8	18.8	-
COD	3.2	6.1	6.6	5.7	9.0	5.4	6.0	5.3	7.4	8.7
汚泥深さ cm					7				7	
汚泥の状態										
臭気					少し				少し	
PH	6.85	6.92	6.83	6.83	6.91	6.36	7.00	6.99	7.02	7.04
導電率	0.208	0.319	0.423	0.325	0.302	0.308	0.308	0.323	0.345	0.309
水生動物	カニ カワニナ トビゲラ カワゲラ ブラナリア ア サカマキ ガイ	赤色ユ スリカ コカゲロ ウ カニ サカマキ ガイ	ヨシノボリ ヒル イトミズ	ヨシノボリ ヒル ミズムシ 赤色ユ スリカ サカマキ ガイ	ヒル 赤色ユ カ	ヒル ミズムシ 赤色ユ スリカ ヒル ガガンボ	ヒル ザリガニ ミズムシ サカマキ ガイ	ヤゴ トビゲラ ミズムシ ヒル ブラナリア ア ハナアブ アブラハ ヤ	ヒル ミズムシ 赤色ユ スリカ	-

◎ : 採取場所

- | | |
|-----------------|---------------|
| 0 一色水田横 | 5 葛川・田代川合流点手前 |
| 1 秋沢牧場横 | 6 葛川・田代川合流後 |
| 2 打越川・葛川への合流点手前 | 7 田端橋上流 |
| 3 葛川・打越川への合流点手前 | 8 下浜橋上流 |
| 4 田代川・葛川への合流点手前 | 12 田代川の県道下 |

測定年月日 2006.5.27(土) 参加者 守屋隆治、藤田尚志

神奈川環境科学センター

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	12
サンプル量 cc	100	100	100	100	75	100	100	100	100	75
滴定量 cc	2.49	3.92	4.19	3.76	4.25	3.58	3.74	3.40	4.43	4.16
補正滴定量	1.60	3.03	3.30	2.87	4.48	2.69	2.99	2.65	3.68	4.36
COD	3.2	6.1	6.6	5.7	9.0	5.4	6.0	5.3	7.4	8.7
PH	6.85	6.92	6.83	6.83	6.91	6.36	7.00	6.99	7.02	7.04
導電率	0.208	0.319	0.423	0.325	0.302	0.308	0.308	0.323	0.345	0.309
ブランク 滴定量cc	0.89						0.75			0.89

COD計算式 $COD_{Mn} = (a-b) \times f \times 1000 / V \times 0.2$ (CODの単位は mg/l)
 a : 滴定に要した5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液(ml)
 b : 空試験に要した5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液(ml)
 f : 5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液ファクター(市販品はほぼ1)
 V : 試料 (ml)
 0.2 : 5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液 1mlの酸素相当量 (mg)

(注) COD測定装置が新しくなった。 HIRSCHMANN LABORGERATE

平成 18年 10月 26日 葛川水系 水質測定記録

葛川をきれいにする会

採取年月日 2006.10.26

天候 曇り

参加者 守屋隆治、宮田尚果、藤田尚志

採取場所	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
採取時間	10:39	10:26	10:00	10:02	9:35	9:40	9:30	11:22	11:56		
水深 cm	8	16	17	13	11	14	22	34	17		
水温 ℃	17	20.5	21	19.5	20	19.2	19.5	20	21		
泥深さ cm	0	0	0	0	9	0	0	0	0		
汚泥の状態	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
臭気	なし	なし	なし	なし	少し	なし	なし	なし	少し		
その他											
水生生物	カワニナ サワガニ オニヤンマ ゴ コカゲロウ コタニカワトビ ゲラ オナシカワゲ ラ カワトビゲラ ウルマシマトビ ゲラ	アメンボ		赤色ユスリ カ サカマキガイ ハハビロビ ル ミズムシ ヨシノボ リ ザリガニ コカゲロウ		ヨシノボ リ 赤色ユス リカ ボウフラ ミズムシ ヒル コカゲロウ		アブラハヤ ザリガニ ガガンボ サホコカゲロ ウ ヨシノボ リ サカマキガイ ニンギョウト ビゲラ			

採取場所

0 一色水田横・せせらぎ
1 秋沢牧場横・打越川
2 打越川・葛川合流手前
3 葛川・打越川合流手前
4 田代川・葛川合流手前

5 葛川・田代川合流手前
6 葛川・田代川合流後
7 葛川・田端橋上流
8 葛川・下浜橋上流
9 葛川・プリンスゴルフ場横

測定年月日 2006.10.26 参加者 守屋隆治、宮田尚果、藤田尚志、(野崎隆夫)

神奈川県環境科学センター

採取場所	0	1	2	3	4	5	6	7	8
サンプル量 cc	100	100	100	100	100	100	100	100	100
滴定量 cc	1.55	3.05	4.17	3.54	5.73	2.95	3.31	1.81	3.20
補正滴定量 cc	0.76	2.26	3.38	2.75	4.94	2.16	2.52	1.02	2.41
COD	1.52	4.52	6.76	5.50	9.88	4.32	5.04	2.04	4.82
PH	7.16	7.09	6.89	6.39	6.76	6.89	6.95	7.00	7.01
導電率	0.238	0.307	0.503	0.339	0.444	0.413	0.365	0.380	0.374
ブランク 滴定量cc	0.79						0.79		

↑ 1回目

↑ 2回目

↑ 2回目

COD計算式

$$\text{CODMn} = (a-b) \cdot f \cdot 1000 / V \cdot 0.2 \quad (\text{COD単位は mg/l})$$

a: 滴定に要した5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液 (ml)

b: 空試験に要した5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液 (ml)

f: 5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液ファクター (市販品はほぼ1)

V: 試料 (ml)

0.2: 5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液 1mlの酸素相当量 (mg)

●10月23日、24日とかなりの降水量があり、測定日(26日)は目視で水はきれいであった。

●COD値も10以上は無かった。

●PHが7を下回ったところが5箇所あった。また、以前と比較して酸性側であった。理由は不明。

●水生生物では、田畑橋で「ニンギョウトビゲラ」が初めて採集された。

●いつものことだが、一色水田横のせせらぎでは多種多様な生物が観察された。

平成 18年 7月 31日 葛川水系 水質測定記録

葛川をきれいにする会

採取年月日 2006.7.31

天候 曇り

参加者 守屋隆治、宮田尚果、藤田尚志

採取場所	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
採取時間	10:55	10:47	10:15	10:17	9:40	9:40	9:35	11:25	11:59	
水深 cm	7	13	17	15	9	10	19	25	13	
水温 ℃	18	23	23	23.5	21.5	23	23	24	26	
砂、泥深さ cm	1	0	3	2	6	1	1	1	1	
汚泥の状態	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
臭気	なし	なし	少し	少し	あり	なし	なし	なし	なし	
その他										
水生生物	カワニナ サワガニ オニヤン マヤゴ ヤマトク ロスジヘ ビトンボ コカゲロ ウ			コカゲロ ウ サカマキ ガイ ヨシノボ リ2匹 タガメ イトミミズ 稚魚群 れ		ヨシノボ リ2匹 赤色ユス リカ イトミミズ		タモロコ ヤゴ ミズムシ シマド ジョウ ヨシノボ リ2匹 稚魚群 れ		

採取場所

0 一色水田横・せせらぎ
1 秋沢牧場横・打越川
2 打越川・葛川合流手前
3 葛川・打越川合流手前
4 田代川・葛川合流手前

5 葛川・田代川合流手前
6 葛川・田代川合流後
7 葛川・田端橋上流
8 葛川・下浜橋上流
9 葛川・プリンスゴルフ場横

測定年月日 2006.7.31

参加者 守屋隆治、宮田尚果、藤田尚志、(野崎隆夫)

神奈川県環境科学センター

採取場所	0	1	2	3	4	5	6	7	8	4
サンプル量 cc	100	100	100	100	100	100	100	100	100	75
滴定量 cc	1.90	4.61	3.29	3.56	5.23	3.00	3.34	1.49	3.28	4.05
補正滴定量 cc	1.14	3.85	2.53	2.80	4.47	2.24	2.58	0.95	2.74	3.51
COD	2.28	7.70	5.06	5.60	8.94	4.48	5.16	1.90	5.48	9.36
PH	7.28	7.40	7.79	7.82	7.59	7.61	7.39	8.08	7.89	-
導電率	0.229	0.354	0.522	0.380	0.502	0.428	0.439	0.342	0.421	-
プランク 滴定量cc	0.76							0.54		
	↑ 1回目							↑ 2回目		

COD計算式

$$\text{CODMn} = (a-b) \cdot f \cdot 1000 / V \cdot 0.2 \quad (\text{COD単位は mg/l})$$

a: 滴定に要した5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液 (ml)

b: 空試験に要した5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液 (ml)

f: 5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液ファクター (市販品はほぼ1)

V: 試料 (ml)

0.2: 5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液 1mlの酸素相当量 (mg)

●日照不足および7月の低い気温の影響で水温は例年に比較して2~3℃低かった

●見た目の感じとして、水はきれいになって来ている。

●COD値も10以上は無かった。水質が良くなっている裏付けか?

●田端橋上流(二宮町の最上流)のPHが8を越えた。これまでの4年間で初めて。

●シマドジョウの確認は2回目

●サンプル4(田代川・葛川合流手前)はCODが高い所で、通常はサンプル量を75ccで行っているが今回は75ccと100ccの両方で行って見た。COD値は8.94と9.36でほぼ同水準であった。

平成 19年 2月 15日 葛川水系 水質測定記録

葛川をきれいにする会

採取年月日 2007.2.15 天候 快晴 参加者 守屋隆治、藤田尚志

採取場所	0	1	2	3	4	5	6	7	8	10	11	12
採取時間	10:40	10:30	10:00	10:05	9:30	9:24	9:20	10:55	11:35	11:10	10:58	10:45
水深 cm	9.5	10	14	11	11	11	19	29	18	—	—	—
水温 ℃	17	20.5	21	19.5	20	19.2	19.5	20	21	13.5	—	—
泥深さ cm	0	0	2	0	7	0	0	0	0	—	—	—
汚泥の状況	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	+
臭気	なし	少し	なし	なし	なし	なし	なし	なし	少し	—	—	—
水の濁り						少し	少し		少し	少し		
水生生物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

採取場所 0 一色水田横・せせらぎ 5 葛川・田代川合流手前 10 葛川・中井町・井ノ口・宮上
 1 秋沢牧場横・打越川 6 葛川・田代川合流後 11 田畑橋上流に流れ込む水
 2 打越川・葛川合流手前 7 葛川・田端橋上流 12 一色水田横の別のせせらぎ
 3 葛川・打越川合流手前 8 葛川・下浜橋上流
 4 田代川・葛川合流手前 9 葛川・プリンスゴルフ場横

測定年月日 2007.2.15 参加者 守屋隆治、藤田尚志、(野崎隆夫) 神奈川県環境科学センター

採取場所	0	1	2	3	4	5	6	7	8	10	11	12
サンプル 量 cc	100	100	50	100	100	100	100	100	100	50	100	100
滴定量 cc	1.69	4.32	5.47	4.74	5.25	4.13	4.21	2.27	4.23	4.86	6.68	1.84
補正滴定 量 cc	1.17	3.80	4.75	4.22	4.73	3.61	3.49	1.55	3.51	8.03	5.96	1.12
COD	2.34	7.60	19.00	8.44	9.46	7.22	6.98	3.10	7.02	16.56	11.92	2.24
PH	6.72	6.73	6.86	6.96	6.91	7.26	7.31	7.28	7.36	7.38	7.63	7.27
導電率	0.240	0.332	0.580	0.334	0.484	0.373	0.387	0.343	0.379	0.344	0.199	0.272
ブランク 滴定量cc	0.52		0.72				0.72					
	↑ 1回目		↑ 2回目				↑ 2回目					

COD計算式 $CODMn = (a-b) \cdot f \cdot 1000 / V \cdot 0.2$ (COD単位は mg/l)

a: 滴定に要した5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液 (ml)
 b: 空試験に要した5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液 (ml)
 f: 5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液ファクター (市販品はほぼ1)
 V: 試料 (ml)
 0.2: 5mmol/l 過マンガン酸カリウム溶液 1mlの酸素相当量 (mg)

- 前日(2月14日)に春一番が吹き荒れ、夕方から翌朝に掛けて強い雨が降った。測定日(15日)は水量は減っていたが下流では少し濁りを感じた。
- COD値は大雨の後だったので低いかと思っただが、逆に前回の秋に較べると高かった。特に測定点②の打越川では19.0を記録した。以前にも異常に高い数値を記録したことがある。
- 葛川上流の中井町井ノ口・宮上でCODを測定してみた。16.56と高かった。
- 前回の秋に続いてPHが7を下回ったところが5箇所あった。以前と比較して酸性側であった。
- 水生生物調査は大雨の翌日なので中止した。

五分一橋 (中井町)

葛川 (二宮町内) にかかる、名前の付いた橋

田端橋 (中井町)

上北根橋

下北根橋

向根橋

前田橋

西谷戸橋

新西谷戸橋

清水橋

葛川橋

軒古橋

萬年橋

妙見橋

貝ヶ窪橋

坂宿橋

花月橋

大尾寺橋

内輪橋

河原橋

倉田橋

新原田橋

わんぱく橋

川窪橋

殿治屋橋

新田橋

長壽橋

こゆるぎ橋

下沢橋

塩海橋

平成18年度不法投棄（平常・一斉）取締実施結果表（越川）

実施日	不正投棄箇所		本票の条件	返金/返付札 有/無	投票額（円）	投票枚数	返金・ピン シール	賞状額	自給品・ オートバイ 目録	自動車・ 部品	その他	備考 (越川はタマネギネットを使用)
	期	時										
1	4月3日	内蔵家→心志公園	越川	無	0.110						0.000	
2	4月17日	野田橋→ヤオハン屋→小田原村→ 越川→野田橋→員ヶ屋	越川	無	0.0685		0.003	0.0005				雑ゴミ14袋・新聞2袋・ビン1袋・カン1袋・鉄屑
3	5月8日	野田橋	越川	無	0.100		0.0175					雑ゴミ8袋・新聞1袋・カン1袋
4	5月22日	野田橋→川窪→員ヶ屋 小田原市→公園管理事務所 下沢→万年堂	越川	無	0.125		0.067	0.0015				雑ゴミ10袋・カン3袋 雑ゴミ12袋・新聞1袋・カン1袋・ビン1袋 雑ゴミ6袋・カン2袋
5	6月5日	野田橋→野田橋→川窪→下沢→ 野田橋	越川	無	0.0245		0.0155	0.0025				雑ゴミ3袋・ビン1袋 雑ゴミ5袋・ビン1袋
6	6月19日	野田橋→野田橋 野田橋→大塚寺	越川	無	0.135		0.0125	0.0025			0.094	雑ゴミ9袋・カン2袋・ビン2袋・鉄屑 雑ゴミ6袋・新聞
7	7月3日	万年堂 野田橋→野田橋→野田橋→下沢	越川	無	0.165		0.0135	0.0025			0.0755	雑ゴミ10袋・カン2袋・新聞1袋・ビン2袋・鉄屑2袋 雑ゴミ4袋・カン2袋・新聞1袋
8	7月19日	野田橋 野田橋→下沢	越川	無	0.0635		0.020	0.0035			0.028	雑ゴミ9袋・カン1袋・ビン1袋・鉄屑 雑ゴミ8袋・新聞8袋・カン4袋・ビン2袋
9	7月25日	野田橋→野田橋→大塚寺→万年堂	越川	無	0.090		0.0255	0.0025			0.045	雑ゴミ8袋・新聞3袋・カン1袋・ビン1袋・鉄屑4袋
10	8月8日	野田橋→万年堂→野田橋→下沢→ 野田橋	越川	無	0.070		0.019	0.006				雑ゴミ5袋・新聞1袋・カン3袋・紙がき2本 雑ゴミ3袋・新聞1袋・カン1袋・ビン1袋・鉄屑2袋
11	8月22日	野田橋→野田橋→野田橋→万年堂	越川	無	0.060		0.0085	0.0005	0.038			雑ゴミ6袋・新聞5袋・新聞7袋・ビン2袋 雑ゴミ5袋・新聞1袋・新聞1袋・ビン1袋・新聞1袋
12	9月4日	野田橋→野田橋→野田橋→万年堂	越川	無	0.015		0.012	0.0005				ビン1袋・セトモノ1袋・カン3袋・新聞
13	9月19日	野田橋→野田橋	越川	無	0.600		0.0605	0.003			0.025	新聞4袋・カン2袋・ビン1袋
14	10月2日	下沢→大塚寺→万年堂→野田橋→ 野田橋	越川	無	0.045		0.0305	0.0055				雑ゴミ10袋・新聞1袋・カン1袋・ビン1袋 新聞1袋・新聞6本・ビン1本
15	10月10日	野田橋 野田橋→野田橋→野田橋	越川	無	0.080		0.032	0.001			0.0415	雑ゴミ5袋・新聞1袋・新聞2袋
16	10月24日	野田橋→心志公園→野田橋	越川	無	0.145		0.010	0.0005			0.0745	雑ゴミ11袋・新聞1袋・カン2袋・ビン2袋・ドラム 缶・新聞1本
17	11月6日	下沢 野田橋→野田橋→大塚寺→野田橋→ 野田橋	越川	無	0.1555		0.058	0.002			0.0845	雑ゴミ18袋・新聞1袋・ビン1袋・カン1袋・鉄屑・ 新聞1袋・新聞1本
18	11月20日	下沢 大塚寺→野田橋→野田橋	越川	無	0.075		0.025	0.001			0.005	カン2袋・新聞1袋・ビン1袋・雑ゴミ1袋
19	11月27日	野田橋→野田橋	越川	無	0.020		0.051	0.0025			0.013	雑ゴミ10袋・新聞1袋・カン2袋・新聞の紙屑・ゴミヤ 雑ゴミ7袋・新聞2袋・カン1袋
20	12月11日	心志公園→野田橋→野田橋→大塚寺→ 野田橋	越川	無	0.040		0.0145	0.0005				雑ゴミ5袋・新聞1袋・カン2袋・ビン1袋・新聞1袋・ビン1袋
21	12月18日	下沢→川窪→野田橋→大塚寺→員ヶ 屋→野田橋	越川	無	0.042		0.025	0.006			0.0020	雑ゴミ8袋・新聞3袋・カン1袋・ビン1袋・鉄屑
22	2月13日	心志公園→野田橋→野田橋→大塚寺→ 野田橋 計（新聞を除いたとき）	越川	無	0.065 1.915		0.077 0.6475	0.0015 0.039			0.010 0.964	雑ゴミ11袋・新聞1袋・カン2袋・ビン1袋・ゴミヤ2本 雑ゴミ10袋・新聞3袋・カン3袋・ビン1袋・新聞4.5袋
					計（新聞を除いたとき）	0.821	0.414	0.094	0.003	0.038	0.1025	

資料提供「二宮町役場、環境課」

※ くず川活動の実行委員が代表して手紙を書かれた。

お礼の言葉

こないたはいろいろなお話
ありがとうございました。
みんなとてきよろこんでい
ました。(Aさん)

くず川をキレイにしようの会をして
くれてありがとうございます。
私たちもくず川をキレイにしよう
という夢でくず川になの花で
いっはいにしました。ゴミをすてる
人などが少なくなるというので
すね！(Bさん)

こないたはいろいろなお話をしつ間の

ごえに答えてくれてありがとうございます。

お年生全員がよろこんでいます。(Cさん)

菜の花祭りで向後ごんを見かけた信子

おまげ。豆まきの豆までください。ありがとう

こないたはいろいろなお話をしつ間の

ごえに答えてくれてありがとうございます。
おまげの豆までください。ありがとう。
おまげの豆までください。ありがとう。(Dさん)

葛川新聞

第1号
発行日
発行所 柳川

葛川のゴイ伝説

葛川には昔ゴイをいれたといふことがあります。

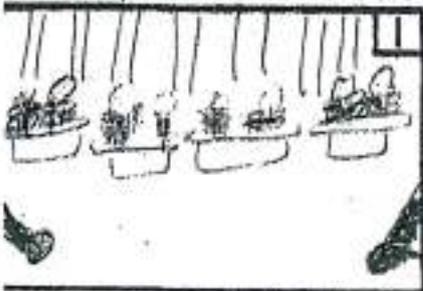
いまではゴイは、葛川

にいらなくなりました。



しまいました。

菜の花祭りの日



2



3



4



汚水は排水!

葛川の汚水

原因は、汚水

水です。その

中で、今、原因

の多いのが、

生活排水で

す。生活排水

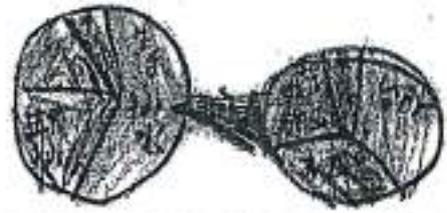
とは、先たくの泡やお

風呂の水、水道に流れ

て入水です。それが葛川

に出るとヘドロや汚水

水になります。



向後さんは見つけた!

葛川をきれいにする会

言う会をしています

は、そうじをや、

アブラハヤヤ、シマドジョウ、タモ

ロコという魚をみせてくれ

ました。昔は、中井の方まで

海だ、たそうです。小田原

と葛川はつながっていて昔、

宇田川と言う名前でした。

宇田川の「宇」というのは宇宙

とか天(王)という意味です。

めいじ時代の初めごろにく

ずの木があつたため、葛川と

いう名前がついたといふこと

です。葛川は町の中心にあります

葛川には28本橋があります。たかろび

二小のたのしみ

ほくたチ二小のみんた
はいろいりちんにて
をかしてしらてた
のサ化をうゝました。



つねがたの
サ化大さくせ
んです。

くず川をきれいにする会

二小のほか
にもくず

川をきれ

にするん

という大人

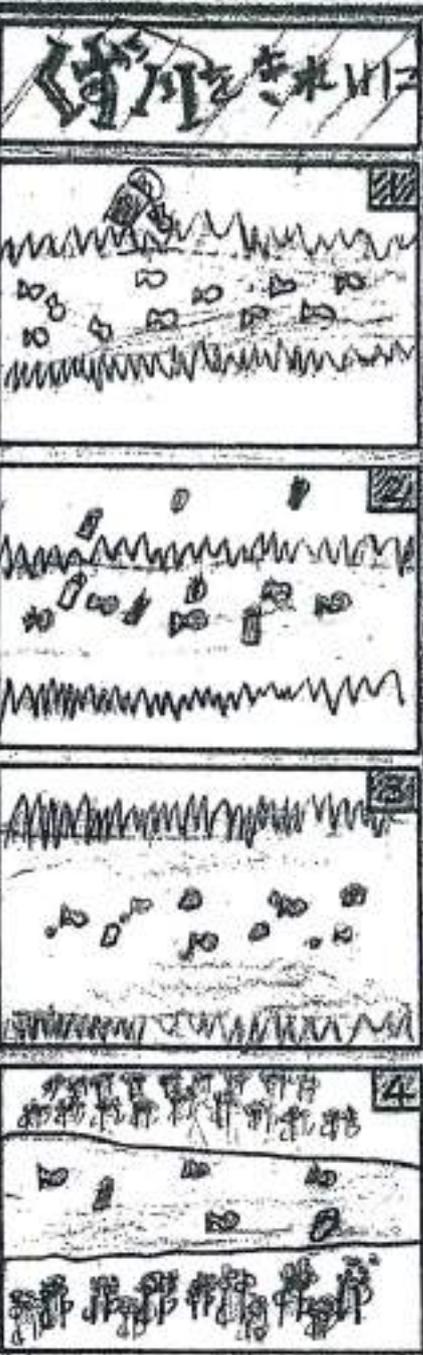
の人がくず

川をきれいにするか

つじうをしといま

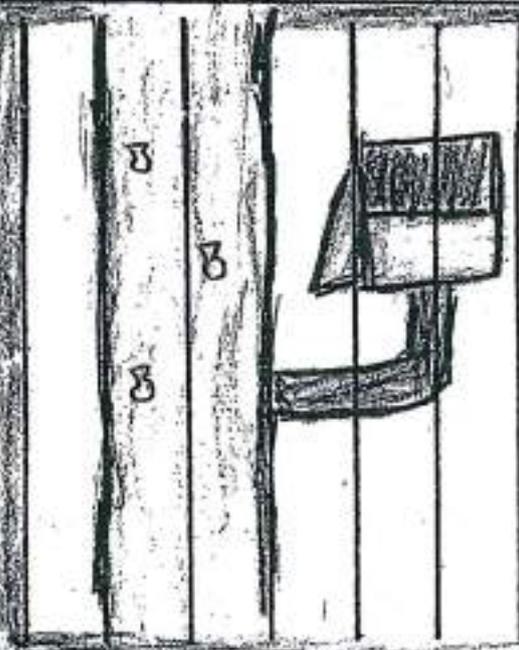
だからごみのかす

もへてきています。



きれいな川を

くず川はかきたなく
たつたのはます人がゴ
きすたからだとおも
います。そのほかに
コイがふんをして水が
よごれたにしていま
す。も、とも多いのは
生活は水が川にた
れこまよごれるので
す。



葛川新聞

第2号
発行日 2/9
発行所 津田町

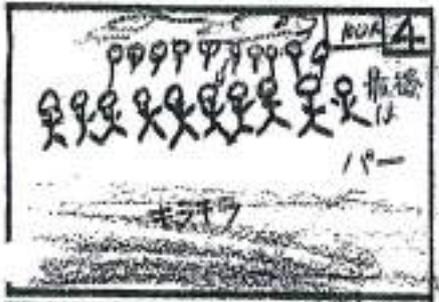
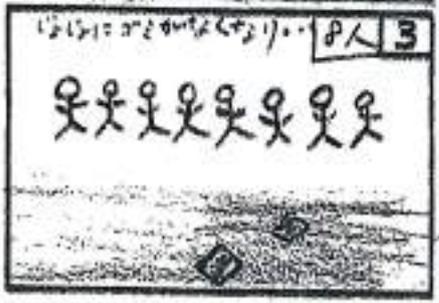
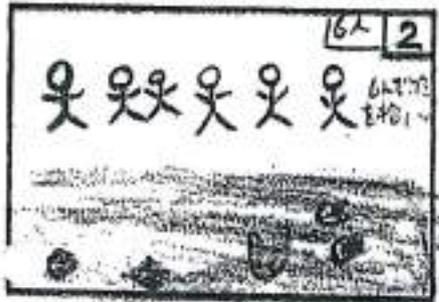
汚れた葛川どうする

昔はきれいだった葛川が今はとて
もまたなくなっています。生活、工場
はい水などできなくなっています。生活、工場
のでけ水道を作ってきたなくなると



のをふせてい
ます。でもまた
葛川はまたない
のでゴミ拾いを

葛川でゴミ拾い



葛川にいたる魚達

(2297)

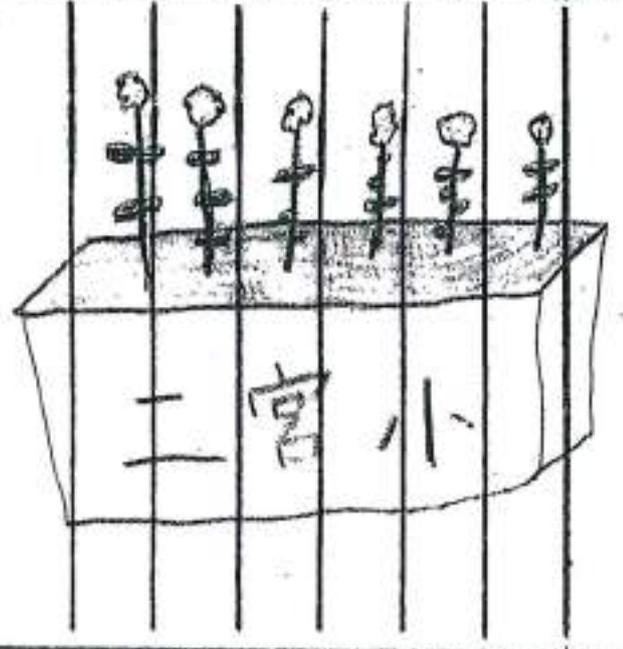
葛川には
こいりモロ
コシマドシ
ウなどの魚が
います。でもこ
れらの魚は
またない川で生きてい
ける魚なのです。そうい
う魚がいなくなれば葛川も
きれいになったというこ
とになります。くず川を
きれいに



向後、こいりモロ、コシマドシ、ウなどの魚が
きれいに

菜の花で葛川をきれい

ぼく達二小では菜の花を
植え、その菜の花を葛川に
もっていき、すこしでも葛川
をきれいにしようとしています。
でも葛川はまだまたきれいで
も、うりよくしてくださいます。みん
なで葛川をきれいにしよう!!



9/9 7/9 1/30 運ぶ

葛川をきれいにする会 会則

(名称)

第1条 この会は、葛川をきれいにする会（以下「会」）という。

(目的)

第2条 会は、主として葛川流域の環境の保全を計り、もって二宮町およびその周辺地域の良好な生活環境の維持・推進に寄与することを目的とする。

(活動)

第3条 会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる活動を行う。

- (1) 葛川（その支流を含む。以下同じ）清掃・美化。
- (2) 葛川の水質改善、水生動物調査、水質調査、
- (3) 葛川の環境保全に関する学習および環境保全意識の普及
- (4) その他会の目的を達成するために必要な活動

(事務局)

第4条 会の事務局は、副代表宅に置く。

(会員)

第5条 会の会員は、正会員、賛助会員、準会員並びに家族会員を以って構成する。

- (1) 正会員は、本会の目的に賛同して、ボランティアとして活動する者とする。
- (2) 賛助会員は、本会の目的に賛同し、支援協力する個人・事業者・団体等とする。
- (3) 準会員は、本会の目的に賛同し、会の活動に自由参加するボランティアとする。
- (4) 家族会員は、一家族で複数名参加する場合、会費を払った者は正会員となり、それ以外の家族は家族会員とする。取り扱いは準会員に準ずる。
(会費の徴収はしない、会員名簿に記載されない。)
- (5) 第6条に定める会費を、当該年度5月末日までに納入のない会員は、前年度末日を以って退会したものとす。

(会費)

第6条 会費は年額とし、正会員および賛助会員は、次に定める会費、賛助会費（以下「会費等」という）を支払う

- | | | | |
|----------|------|----|-----------------|
| (1) 正会員 | 会費 | 年額 | 2,000円 |
| (2) 賛助会員 | 賛助会費 | 一口 | 1,000円とし、年額一口以上 |
- 会費等は、毎年4月に一括して支払う。ただし、活動年度の途中で入会した者は、入会時に一括支払う。

(役員)

第7条 会に次の役員をおく。役員数は8名以上20名までとする。

(1) 役員

代表役員（以下代表と言う）	1名
副代表役員（以下副代表と言う）	2名
会計担当役員	2名
一般役員	若干名
アドバイザー	若干名
会計監査	2名

- (2) 役員は、定時総会において正会員の中から選任する。役員任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。
- (3) 役員に欠員が生じた場合は、前項の規定に拘わらず、定例会の決議により正会員の中から補充選任することができる。
この場合、補充役員任期は、他の現任役員任期満了の時までとする。

(役員職務)

第8条 役員職務は、次のとおりとする。なお、役員は組織を維持するために会の業務執行の責任者を定めたものであり、地位、権限を示すものではない。全ての会員は、会に依って立つボランティア精神に基づき、平等の立場で自発的使命感を発揮して、出来る者が出来ることを実行し、役員に依存せず役員職務負担の軽減に努めることに留意する。

- (1) 代表は、会を代表し会務を総括する。
- (2) 副代表は、代表を補佐し、代表に事故あるときは代表の職務を代行する。
- (3) 一般役員は、代表、副代表とともに会の運営を担う。
代表は、会に必要な事項を一般役員に委託、執行させることができる。
- (4) 会計担当役員は、会の経理を担当する。
- (5) アドバイザーは、必要に応じて役員会に出席し、会の基本的な企画および検討において助言することができる。
- (6) 会計監査は、会の会計を監査し、総会で報告する。

(総会)

第9条 総会は、定時総会および臨時総会とする。

- (1) 定時総会は、活動年度終了後、毎年1回、4月に開催する。
- (2) 臨時総会は、定例会が必要と認められたとき、または正会員の過半数の要求がある場合に開催する。
- (3) 総会は、開催時正会員の過半数の出席（委任状を含む。以下同じ）を以って成立する。
- (4) 賛助会員および準会員は、オブザーバーとして出席し、意見を述べる事が出来る。ただし、議決を要する事項に関しては、議決権を有しない。
- (5) 総会の決議は、出席正会員の過半数を以って決する。
賛否同数の場合は、議長がこれを決する。
- (6) 総会は、代表が召集する。
- (7) 総会の議長は、総会において役員以外の正会員の中から選任する。
- (8) 総会の付議事項は次のとおりとする。
 - ① 活動計画および収支予算に関する事項
 - ② 活動報告および収支予算に関する事項
 - ③ 第7条に定める役員を選任、辞任、解任に関する事項
 - ④ 会の運営のために必要とする規則のうち、総会に付議すべき重要なものとして定例会が認めた規則の制定、改廃に関する事項
 - ⑤ 正会員の過半数により総会の付議事項とする要求があった事項
 - ⑥ その他定例会が必要と認める事項
- (9) 総会議事録には、議長および代表が署名する。保管は事務局とする。

(役員会)

第10条 会の基本的な企画検討を行うため役員会をもうける。

- (1) 役員会は、代表、副代表、会計担当役員および一般役員で構成する。
- (2) 役員会は必要に応じて代表が招集し、代表が議長となる。
- (3) 役員会では、総会の議決に基づいた事業の執行にあたるほか、総会に付議すべき事項及びその他必要な事項を協議する。
- (4) 役員会記事録を作成し、事務局が保管する。

(定例会)

第11条 活動を円滑に運営し、計画を実施するための協議活動機関として定例会を設置する。

- (1) 定例会は、会員全員を以って組織する。ただし、賛助会員および準会員は、議決を要する事項に関しては、議決権を有しない。
- (2) 定例会の議長は、代表を除く役員が順に当たる。
- (3) 定例会は、原則として、6、9、12、3、月の第二土曜日の9時30分から11時30分まで開催する。
- (4) 定例会の決議は、出席正会員の過半数を以って決する。賛否同数の場合は、議長がこれを決する。
- (5) 定例会の付議事項は、次のとおりとする。
 - ① 総会開催に関する事項の検討・決議
 - イ。活動計画案および収支予算案
 - ロ。活動報告案および収支決算案
 - ハ。その他総会開催の目的事項
 - ニ。総会開催日の日時、場所
 - ② 活動の具体的な実施に関する事項の検討・決議
 - イ。清掃作業の実施に関する事項（作業参加者、責任者の確認等）
 - ロ。第7条第3項に定める補充役員の選任に関する事項
 - ハ。第12条に定める専門部会の設置、改廃に関する事項
 - ニ。その他会の目的の遂行に関する事項
 - ③ 代表、各担当役員並びに専門部会からの月例報告およびその検討・承認
 - ④ その他定例会が必要と認めた事項に関する報告・協議・決定
- (6) 定例会議事録を作成して、事務局が保管する。

(専門部会)

第12条 会は、必要に応じて研究・調査・学習・実践のための専門部会を設けることができる。

(清掃作業)

第13条 会の主要な活動である葛川の清掃作業を次のとおり実施する。

- (1) 清掃作業は、原則として、3月から11月までの第一および第三土曜日の9時30分から12時まで実施する。
- (2) 雨天、強風および前日までの降雨その他の事情で作業が危険であるときは、作業を中止す。
- (3) 作業責任者は、活動記録集を二部作成し、二宮町環境課と事務局に提出する。

(会計)

第14条 会計に関する事項を次のとおり定める。

- (1) 会の活動に要する費用は、会費等、寄付金その他の以ってあてる。
- (2) 会計年度は、活動年度と同一とする。

(活動年度)

第15条 会の活動年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(会則の変更)

第16条 この会則の変更は、総会又は定例会、役員会において決する。

付 則

(実施期日)

第1条 この会則は、平成14年（2002年）1月12日から実施する。

(会則の変更)

- | | |
|---|------------|
| 1：第7条（1）の総務・広報・渉外・会計担当幹事1名を複数名に変更。 | 平成14年4月13日 |
| 2：役員会設置ほか大幅変更。 | 平成15年4月12日 |
| 3：第3条（2）、第4条、第7条（1）、第11条（3）、第16条を変更、
第5条（5）を新設、第8条（5）を新設し以下の号を繰り下げ | 平成16年6月12日 |

平成 19 年度葛川清掃スケジュール及び総会・定例会

年 月 日	清掃区間	集合場所
19. 4 .7	田端橋～下北根橋間	下北根橋 一色バス停入る
.4 .21	下北根橋～前田橋間	前田橋 一色インターチェンジ
.5 .5	前田橋～新西谷戸橋間	新西谷戸橋 コンビニ前
.5. 19	小田厚道下～葛川橋間	葛川橋 西友前
.6 .2	葛川橋～軒吉橋間	軒吉橋 新幹線際
.6 .16	軒吉橋～萬年橋間	萬年橋 旧道・魚屋前
.7 .7	萬年橋～妙見橋間	妙見橋 旧道・渡辺落花生店横
.7. 21	妙見橋～花月橋間	花月橋 旧道・知足寺入り口
.9 1	花月橋～内輪橋間	内輪橋 ラディアン交差点前
.9 15	内輪橋～新田橋間	新田橋 正栄堂和菓子店前
10 6	新田橋～鍛冶屋橋間	新田橋 正栄堂和菓子店前 注
10 20	鍛冶屋橋～塩見橋間	塩見橋 国道 1 号線上の大橋
11 3	塩見橋～下浜橋間	下浜橋 二宮中学校下公園横
11 17	下浜橋～町境	下浜橋 二宮中学校下公園横
20. 3 .1	新西谷戸橋～清水橋間	清水橋・百合が丘入り口・ガソリンスタンド横
.3 15	清水橋～小田厚道下間	小田厚道下
8月・12月・1月・2月は休みです。 雨天・荒天は中止・*予備・延期はナシ 注—— 川への階段がこの区間は有りません・新田橋集合になります		

10月6日は通算 100 回目の記念すべき日になります

総会・定例会の予定

年・月・日・時間	内容	場所
2007.4.14. 9時30分～12時	定期総会	二宮町社会福祉センター3F・会場確保済
2007.6.9.. 9時30分～12時	定例会	二宮町社会福祉センター・予定
2007.9.8.. 9時30分～12時	定例会	二宮町社会福祉センター・予定
2007.12.8. 9時30分～12時	定例会	二宮町社会福祉センター・予定
2008.3.8... 9時30分～12時	定例会	二宮町社会福祉センター3F・会場予定

関係先

(第2号のつづき) (順不同・敬称略)

職・氏名	住所・電話・Fax等	備考
湘南工科大学 社会貢献活動支援室 手塚・水澤	〒251-8511 藤沢市辻堂西海岸1-1-25 ダイヤルイン 0466-30- 事務 0272 教務 0274 学生 0278 http://www.shonan-it.ac.jp/	
ラジオ日本ラジオウエスト (小田原放送局) 1485khz 制作担当 相田 悠希	〒231-8611 横浜市中区長者町5-85 電話 045-231-1531 Fax 045-231-0253	「ふるさと酒匂川」 取材(電話で) 平成17年11月10日
神奈川県平塚土木事務所 河川砂防部河川砂防第一課 課長 千々和 春樹	〒254-0073 平塚市西八幡1-3-1 平塚合同庁舎内 電話 0463-22-2711(代表) 内線 531 Fax 0463-73-0134	
二宮町役場 経済環境部環境課 課長 橋本	〒253-0196 神奈川県中郡二宮町二宮961 電話 0463-71-3311 Fax 0463-73-0134 e-mail kankyo@town.ninomiya.kanagawa.jp	
二宮町役場 総務部地域推進課 広報公聴係	〒253-0196 神奈川県中郡二宮町二宮961 e-mail info@town.ninomiya.kanagawa.jp	

「葛川をきれいにする会」会員名簿 2007.3.10現在 順不同・敬称略

正会員氏名	役職	学生会員	賛助会員
石松 一彦		新井 皓太	(協)A・S・A・タケハラ・
今津 義夫		五十嵐一基	(協)マツモト・工藤行雄・
門脇 義昭	副代表・事務局長	宇田 康平	石井 修
川野 泰明		川崎 貴徳	池田 宏
桑田 恒男		川崎 裕史	井手内 清
向後 孝明	代表	是竹真太郎	伊藤 洋子
小林 弘		関山 謙一	川上 清
政金 駿	会計監査	内山 将志	小林 績
高橋 昇三	副代表	橋本 直樹	佐川 眞一
竹原 繁男	アドバイザー	原 拓也	佐藤 準
田中 克己	アドバイザー	宮田 尚果	原 昭一
飛澤 洋子		守屋 隆治	原 東三
奈良 淑子		八代航太郎	平野 安
野谷 悦	総務		松岡 史子
長谷川芳男			横山 信雄
平本 三男			山崎 等
藤田 尚士	水質検査		
藤原 幸子	会計		
水谷 英子			
峯尾 正昭	会計監査		
小計	20名	13名	16名
総計			49名

葛川憲章

1. 葛川を蘇らせるための清掃とあわせて、町民の「川をきれいにする」という意識を育みます。
2. 失われつつある葛川の自然環境の復元と水質保全をはかります。
3. 「水のある風景」としての葛川を守るために街並みや景観の保全に努めます。
4. 誰でもが水遊びのできる、きれいで安全な川としての親水性を考えます。
5. 「川は財産」と考え、町民に広く呼びかけて基金を設立し、維持管理など財産をまもるための活動を支えます。

平成18年度決算書(H18/4~H19/3)

平成19年 3月 24日

葛川をきれいにする会

会計担当 藤原 幸子

積立金の部

項目	予算	上期実績	内訳
前期繰越金	400,000	400,000	
積立金取崩	△150,000	△150,000	
合計	250,000	250,000	

収入の部

項目	予算	上期実績	内訳
前期繰越金	87,924	87,924	
積立金より繰入	150,000	150,000	
正会員会費	40,000	40,000	20名×2000円
賛助会員会費	35,000	37,000	13名分
町助成金	0	113,000	
寄付	10,000	3,724	商品券・ビール券換金分
利息	5	171	
収入合計	322,929	431,819	

支出の部

項目	予算	上期実績	内訳
会議費	16,000	13,140	コピー代350・会議室使用料2920・飲物2400・葉書代5550・学生の交通費1920
広報費	23,000	163,765	ポウチ会費3000・菜の花祭昼食3920・講演料50000 図書カード10000・インキ8830 葉書1890 折込料17640 用紙2990 本代10500 網210 接待費22785 雑費30000
事務費	4,000	14,417	領収証105・葉書10530・インキ3782
活動記録集	57,000	74,770	カラーコピー33450・RPマスター26460・昼食2250・製本テープ・用紙12610
清掃作業			
①作業用具	5,000	88	テープ代
②飲物	40,000	35,624	
③交通費	1,000	8,150	学生分
水質測定費	7,000	8,754	昼食代4875・ガソリン代3879
水生動物調査費	6,000	7,154	昼食代3375・ガソリン代3279・魚網500
水質浄化費	31,000	0	
その他	90,000	106,304	講演料の返戻720・EM部会へ30000 納涼会・新年会補填75584
小計	280,000	432,166	
次期繰越金	42,929	-347	
支出合計	322,929	431,819	

町助成金の部

収入 113,000 (対象事業費の1/2)

経費項目	支出	内 訳
謝金	80,000	講演料50000 学生への図書カード10000
旅費	15,308	清掃時学生へ8150 ガソリン代7158
消耗品費	45,793	用紙類15793 環境展用いたけ30000
印刷製本費	72,872	コピー代33800 プリンターインキ12612 RPマスター26460
食糧費	52,044	清掃作業35624 水質水性8250 菜の花祭5920 記録集2250
通信運搬費	35,610	ハガキ代17970 チラシ折込料17640
保険料	0	
使用料	2,920	福祉センター4回分
備品購入費	11,210	魚網710 本10500
合計	295,757	

監査の結果適性に処理されていることを認めます。

平成19年3月24日

峯尾正昭

 代表 理事

葛川をきれいにする会

活動記録集 第4号

平成19年4月 発行

編集委員

向後 李明	代表
野谷 悦	総務担当役員
藤田 尚志	調査担当役員
門脇 義昭	副代表・事務局

製本協力

小林 弘	会員	藤原 幸子	会計担当役員
川崎 貴徳	会員	政金 駿	会計監査
橋本 直樹	会員	峯尾 正昭	会計監査
宇田 康平	会員		
宮田 尚果	会員		

順不同・敬称略

会・事務局

神奈川県中郡二宮町百合が丘3-26-8

門脇義昭宅

電話・Fax 0463-71-9321

kado93@mj.scn-net.ne.jp

